

令和3年度第1回新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 先端医用量子線技術科学コース講演会

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プランが平成29年度から始まりました。そこで、医学研究院保健学部門医用量子線科学分野は「先端医用量子線技術科学コース」を立ち上げ、臨床現場で物理的かつ技術的な面で指導的役割を果たし、様々ながん治療を対象とした臨床研究を推進する先端医用量子線技術科学の医療人を養成します。その目的に沿って講演会を企画しました。奮ってご参加ください。

なお、本講演会は、九州大学大学院医学系学府医学物理士・放射線治療品質管理士養成コース（医学物理士認定機構認定コース）の医学物理教育としても行います。また、本講習会は医学物理士認定機構から認定されることになっています。

【日時】 2021年11月27日（土） 13:00 – 17:00

【場所】 Zoomによる遠隔講習会（事前登録、後日接続リンク配信）

【参加費】 無料

【プログラム】

- 13:00-13:10 開会挨拶 医用量子線科学分野長 有村秀孝
- 13:10-14:20 早稲田大学・医療レギュラトリーサイエンス研究所
松浦由佳 先生
「がん診療におけるレギュラトリーサイエンス」
- 14:20-15:30 滋賀大学・データサイエンス学部 村松千左子 先生
「データサイエンスとAIによるがんの画像診断の発展」
- 15:40-16:50 QST放医研 深堀麻衣 先生
「重粒子線がん治療における生物学的線量評価と
国内外での医学物理士としての活動」
- 16:50-17:00 閉会挨拶 医用量子線科学副分野長 藪内英剛

主催：新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン
九州大学大学院医学研究院保健学部門医用量子線科学分野
先端医用量子線技術科学コース

問合せ先： arimura.hidetaka.616@m.kyushu-u.ac.jp

文部科学省「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン」採択事業

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

Kyushu Promotion Plan for the Platform of Human Resource Development for Cancer